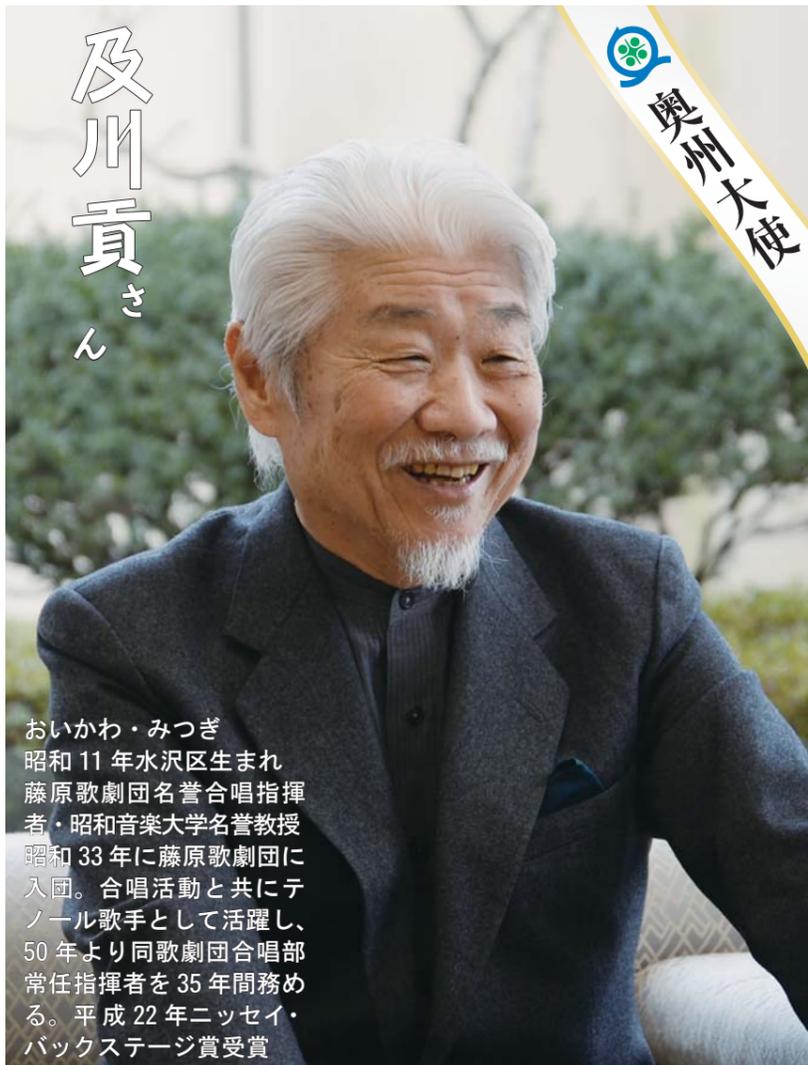


及川貢さん

奥州大使



おいかわ・みつぎ  
昭和11年水沢区生まれ  
藤原歌劇団名誉合唱指揮者・昭和音楽大学名誉教授  
昭和33年に藤原歌劇団に入団。合唱活動と共にテノール歌手として活躍し、50年より同歌劇団合唱部常任指揮者を35年間務める。平成22年ニッセイ・バックステージ賞受賞

# 大使の横顔

vol.5

市のPRを行っている奥州大使の皆さんを紹介するこのコーナー。5回目はオペラ合唱指揮者・及川貢さんです。

## 声楽との出会い

「あと2、3年で日本のオペラ界に60年間漬かったことになる」――昭和30年の文化の日に夜行列車で水沢を離れた及川貢さん。その時はこれほど長く歌に関わるとは思っていなかったそうです。高校を卒業し就職した及川

さんは、単調な仕事に迷いを抱えていました。そんなとき、東京声楽音楽学校（現在の昭和音楽大学）の新聞広告を目にし、就職を機に合唱を始めたいこともあって、声楽を学ぶことを決心。同校に入學して下八川圭祐氏に師事、その縁から藤原歌劇団に入団しました。「声楽家の活躍がな

い時代。最終目標なんて分らなかった」と振り返ります。

## 合唱への思い

入団後、初めて参加したオペラ・カルメンでオペラの合唱の魅力に目覚めたという及川さん。その後、1人で歌うソリストを経験したり合唱指揮者として長く活動したりしましたが「本当にやりたいのはオペラの合唱。カルメンの合唱にはまっちゃってこまで来た」と笑います。

## 人間の交流 芸術文化の交流

現在、及川さんは市文化振興財団の理事としても活動しています。「子どもたちがスクールコンサートで本物の歌に触れても、それで終わりとなると忘れてしまう」と残念に感じています。そこで、自身がプロデュースするZホールでのオペラ公演には市民に参加してもらおうと考えています。「家族や仲間が参加する舞台を見て、感動を語り合うという体験をしてほしい。ぜひ、子どもを連れてきて」と市民に呼び掛けました。



参加率 67.9% 高い参加率も 僅差で惜敗！  
チャレンジデー 2016

対戦結果	奥州市	大村市
参加者数	82,280人	65,358人
人口	121,188人	94,795人
参加率	67.9%	68.9%

参加状況	参加者数	参加率
水沢	37,718人	65.8%
江刺	21,951人	74.0%
前沢	10,107人	72.7%
胆沢	9,425人	59.1%
衣川	3,079人	71.0%

奥州市の参加率は67・9割。運動のきっかけづくりを目指し、8回目の挑戦となったことしのチャレンジデー。5月25日、市内各地でさまざまな取り組みが行われ、たくさんの方が楽しく体を動かしました。15分以上の運動に取り組んだ人数を、皆さんからの報告により集計した結果、参加率は67・9割。過去最高の参加率となった昨年より5割下回る高い参加率も、対戦相手の長崎県大村市に僅差で敗れる結果となりました。

皆さんのご協力、ありがとうございました。1回以上の運動を。市は「全市民週一運動」に取り組んでおり、成人の実施率67割（成人の3人に2人が週1回以上運動を実施）を目標にしています。チャレンジデーをきっかけに、これからも運動を習慣付け、健康で明るい生活を送りましょう。■問い合わせ 市庁生涯学習スポーツ課 生涯学習振興係（江刺総合支所・内線334）

- 1 ロープ・ジャンプ・X（胆沢愛宕小）
- 2 わんこ先生が出張指導（水沢体育館）
- 3 キッズダンスでももちダンス（まちなか交流館）
- 4 パークゴルフ大会（ふれあいの丘公園）
- 5 笑顔はじける（衣川放課後児童クラブ）
- 6 気分爽快！ドッジボール（姉妹児童センター）
- 7 トスでつなぐ（衣川ビーチボール交流会）
- 8 おはようラジオ体操（水沢公園）
- 9 レイクツーリング（奥州湖）
- 10 玉入れて大人も興奮（水沢体育館）



※広報掲載に合わせて奥州大使の皆さんの動画を公開予定。みんなで「奥州市」をチャンネル登録しよう！

— こんなことも聞いてみた！ —

Q. Zホールでの公演予定はいつ？

29年7月30日。  
Zホール開館25周年記念でプッチーニのラ・ボエームを公演します。日本オペラ界で一番のテノールの福井敬さん（市出身）が出演します。

Q. 奥州市についてどう思いますか？

人を成長させる。  
環境が良く、好きなことをのんびりできるので、自分で自分に刺激を与え、チャレンジするようになるのかなと。3偉人もいますね。

奥州市 ユーチューブ 検索



## 市ふれあいの丘公園パークゴルフ場が来場20万人を達成！

市ふれあいの丘公園パークゴルフ場が5月25日、平成13年4月1日の開場以来、来場者数20万人の節目を迎えました。記念すべき20万人目の来場は、この日行われた「チャレンジカップ2016パークゴルフ大会」に参加した、金ヶ崎町六原の佐藤富夫さん（78）。江口友之副市長から記念品のパークゴルフ用品が贈呈されました。佐藤さんは「突然のことでびっくりした。パークゴルフを始めて9年、このコースは歩きやすく、毎年100回は来ています。これを励みに、今日は上位を狙いたい」と喜びとともに、大会での奮闘を誓いました。